

(1) 令和3年(2021年)2月14日(日)

(昭和30年6月15日第三種郵便認可)

号外

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8981
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>写真撮影の時だけ
マスクを外しております。

千葉県議会議員 関まさゆき

行政改革担当大臣・
新型コロナワクチン接種担当大臣

河野 太郎

【河野大臣】
まず、国の行政手続きの中で、認印などは個人の確認にはならないので廃止することにしました。自治体でも同様の押印を廃止し、デジタル化を進めて頂きたいと思います。今、約22,000の国の行政手続きのうち、5年以内にオンライン化ができるもののがどれくらいあるのか精査しています。こうして国が改革を進めていますので、自治体においても様々な手続きをオンライン化できるよう準備をして頂く必要があると思います。自治

【関まさゆき】
國も県も行政のムダを省く
県を含め、自治体の業務においても最先端の技術を積極的に導入して、行政サービスや県民生活を向上させることの必要性です。そうした視点からすると、河野大臣が現在取り組まれている改革には非常に共感を覚えます。自治体におけるデジタル化・オンライン化について、河野大臣のお考えを教えて頂けますか。

【関まさゆき】
県や市町村で取り扱う様々な手続きがいまだ対面であつたり手書きであつたりします。残念ながらデジタル化やオンライン化が十分に進んでいないのが現状です。今回の新型コロナ感染症の影響で、国と同様、千葉県でも民の皆さまからの補助金などの申請が急激に増えました。また、昨年に千葉県が台風被害に見舞われた際にも被災された方々からは行政手続きの煩雑さなどに

い部分もありますから、利便性を高めるためにもしっかりと取り組んで頂きたいと思っております。

**デジタル化(電子行政)で
県民の「利便性」と「快適」を!**

千葉県議会議員 関まさゆき × 行政改革担当大臣・
新型コロナワクチン接種担当大臣 河野 太郎

国と協力してワクチン接種を推進